

① 【 総合実践 】 学習指導案（略案）

対象生徒	商業科 3年 13名
指導者	職名 教諭 氏名 ○○ ○○
日時 ※未記入で○	令和7年10月14日（火）5限目（13：45～14：35）
授業場所	教室棟 2階 情報処理室

1 題材名「 販売実習での取扱商品について理解を深め、接客マナーを身につける 」

2 本時について

(1) 目標と授業計画

観 点	目標（評価基準）	評 価
① 知識・技能	・商品について知識を理解するとともに、商品の取り扱い方などの技能を身につける。	
② 思考力・判断力・表現力	・場面に応じた接客マナーで対応でき、表情や言葉遣いなどスムーズにできるようになる。（ロールプレイング）	
③ 主体的に学習に取り組む態度	・お互いに商品情報を共有し、より良い店舗設計や運営について取り組む。	

評価基準 ◎：達成（80%以上） ○概ね達成（60%以上） △一部達成（40%以上） ×未達成（40%未満）

(2) 展開

	時間	授業・活動内容	教材教具	指導上の留意点
導入	20分	10大接客用語練習 販売ロールプレイング 練習用の商品に注目する 防災について考える （防災への備え 人権 ハザードマップなど）	アルファ化米飯 備蓄保存パン	例年ロールプレイングで使用していた商品に着目させる 指導者の熊本地震での体験から学んだことを紹介する
展開	25分	販売実習での取扱商品について情報を収集する 商品陳列や商品紹介、接客方法などを店舗ごと考える 多店舗の考えをお互いに共有する		POPだけにこだわることなく接客マナーにも注目させる
まとめ	5分	防災について振り返りをする 販売実習本番までの見直しをする	振り返りシート	

(3) 場の設定（グループ学習やTTを行う場合）

- ・導入では各個人で考えさせる。
- ・展開では店舗ごとに分かれてグループ学習に取り組む。